

小原聖子ギター教室

小田急線に移転!

柿生駅より5分
美山台内
毎月定期コンサー
トあり。誰方も御
来聴歓迎

川崎市多摩区麻生1087-14
TEL. 044-987-2746

佐々木正昭
ギター教室

山形市小白川4-19-34

(社)日本ギター連盟公認
長岡ギター研究所

高知市アノノ1105
TEL (0888)45-2061
〒780

外池ギター教室

★彦根教室 [金・土]
彦根市城町1-2-10
電話 (07492) (2) 6085
〒522
★伏見教室 [月・火]
京都市伏見区桃山金井戸町
電話 (075) 611-0008
〒612

大立ギター音楽園

主宰 大立晃
横浜市神奈川区神奈川本町二二
TEL 045 461-5319

四日市ギター連盟

文化施設 アンデレセンター内
四日市市栄町4-9
TEL 0593(53)2541
社団法人 日本ギター連盟公認
各所、教室有り

お問合せ
〒510 四日市市赤堀3丁目5-12
Tel 0593 (51) 8444

西森秀男

伊藤進ギター教室

〒166 〒166
東京都杉並区松ノ木三十一 六一一五
東京都杉並区高円寺南二 一〇八四
TEL 03 3311-1313
TEL 03 3311-1313
TEL 03 3311-1313
TEL 03 3311-1313
TEL 03 3311-1313

市村員章ギター教室

横浜市西区境ノ谷十五
TEL 045-231-6465
〒220

織内博ギター教室

初心者歓迎
十弦ギターも教授いたします。
〒972 いわき市湯本本谷97
TEL 0246(42)2513

吉田光三ギター教室

東京都練馬区大泉学園町二四七〇
〒一七七 電話 九二一九九三四

中国地方で唯一の総合スクール

山口県公認 柳井音楽学校

(特技一級専門家免許授与)
ギター・マンドリン
電子オルガン・ピアノ・声楽 他
※コース 音楽教師養成・演奏家養成コース

校長 古川昇

専科随時・基本科一年・本科二年・研究科一年(短大卒)

本校 山口県柳井市古市(宝来橋) TEL ②5844
連絡所 柳井市こがね町(古川楽器) TEL ②1386

古川ギター音楽院

社団法人 日本ギター連盟山口県支部

演奏・教授

伊東福雄

東京都大田区萩中2-4-4
TEL 03(744)7058

個人指導

小山文雄

千葉県八千代市勝田台4-12-7
コヤマ音楽センター
TEL 0474-85-3085
〒276

石上ギター音楽研究所

社団法人日本ギター連盟
日本ギター連盟公認取得コースあり
お問い合わせは静岡駅南口より徒歩五分
住所 静岡市柳井二丁目七番十四号
TEL 0542-18510(四二番) 422

初歩より専門コースまで

ギターは独奏、合奏の出来る
素晴らしい楽器です。
小さなお子様のうちからどうぞ!

大塚ギター音楽研究所

札幌市北区22条西2丁目 〒001
地下鉄24条駅2分
TEL (711) 8318

大阪ギタースクール

井内正史
菊地勝己
北村篤子
野崎光
西川かおる

〒570 大阪府守口市桜町6
(京阪守口駅北口下車 桜通り商店街)
TEL 06 (992) 3804

清水環ギター教室

東京都中野区東中野4-15-2
TEL (03) 3362-8068
日曜日 午後三時~九時
火曜日

スポット

★武井賞一九七七年度決定!



鈴木 巖

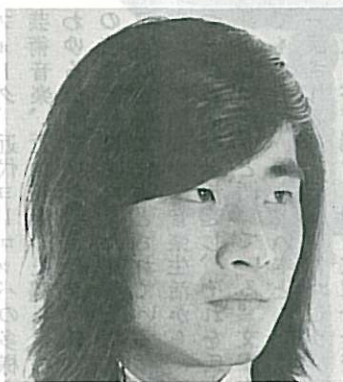


舟橋三十子

毎年、年が迫ると一つのギター作曲家に贈られる賞がある。それは、マンドリンとギターに貢献した、故武井守成氏の名のもとに賞である。今年度(一九七七年)は、独奏曲に鈴木巖氏の作品「ギターによる日本の歌」(子守歌、わらべ歌、民謡)そして重奏、およびギターを含む室内楽、協奏曲では、舟橋三十子氏の

「ミクロコスモス」(オーボエ、ギター、打楽器)であった。鈴木氏はギタリストとして知られている。舟橋氏は、七二年に芸大作曲科を卒業七五年に同大学院を修了し、池内友次郎、矢代秋雄、三善晃らに師事した経歴の持主である。今後のギター作品を期待できる人ではないだろうか。

★芳志戸幹雄の近況



1月14日の石橋メモリアルホールにてレコーディングのため一時帰国した芳志戸は、二月また渡欧し、ミュンヘン、アントワープ(ベルギー)、三月にマドリッドと演奏会が続く。また、イエブスの胆入りで、イタリア、スペインでの大きな演奏旅行を企画中であるとのことである。日本のファンも芳志戸の活躍を楽しみにしてもらいたい。

今月のレコード

◎セゴビア/不滅の名盤十五選 (MCA)

過去十枚が発売されたが、今月さらに五枚発売となった。十一番は「セゴビアの偉大な芸術」と題され、ボンセの「ソナタ第三番」、クレスボの「アギレへの讃歌」、テデスコの「トナディーリヤ」その他が収録されている。十二番は「スペインの城」と題され、トロバの「スペインの城」八つの短スケッチの他に、ダウラントの「シャレル」、パイスの小品等が収録してある。十三は、「セゴビアルサイタル」と題しムダラ、パイス、バッハ、ソル等の小品を集めたもの、十四は、「セゴビア、プラテロと私」と題し、テデスコの「プラテロと私」より五つの作品、「プラテロ」「メランコリア」「タベの鐘」「つばめ」「子守女」など収録してある。最後の十五は、「エスパーニャ」と題し、ロドリゴ、アルベニス、ビラロボス、クレスボ、ボンセ、トロバ、トウ

リーナの各曲を集録してある。(MCA)三〇八〇~四 各々三三〇〇 発売中)

◎ライオナ・ポイド

カナダの生んだ女流ギタリストである。新しい年を迎えるにあたり彼女は二十七才となる。今やカナダの一般音楽誌や新聞は、国の輝かしい明星を誇っている。日本では馴染みが薄いですが、デビュー版に続きセカンドアルバムである。どちらかといえば小品集といつて良いだろう。だが、今までの小品集と違うことは、スタンダードナンパリーに富んでいる組合せであること。例えば、一面は古典的な曲、二面は近現代の作曲として。例えば古典的では、ブザール(一五六七年頃)一六二五年)の作品、バッハの作品でも鍵盤楽器の方からの作品、新しいものでは、カナダの若い作曲家ファイヤーステインの作品とか、南米系の作曲家ラウロ・カノニコ、サグレラス等の作品を集録している。日本ではまだまだ未知であるが、期待できる演奏と、新人らしい演奏を聴かせてくれている。(キングレコード)SLA一六三三四)